

No.19
2002年9月1日

いい旅

Peace
Green
Humanity

いい仲間

発行所：(株) 富士国際旅行社
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会
〒160-0022 東京都新宿区
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317
E-mail：gm@fits-tyo.com
URL：www.fits-tyo.com
印刷所・光陽印刷(株) 発行部数/25,000部



田中一村記念美術館 常設館

「奄美パークは奄美の文化を発
お話し
学芸員・西村康博さんの



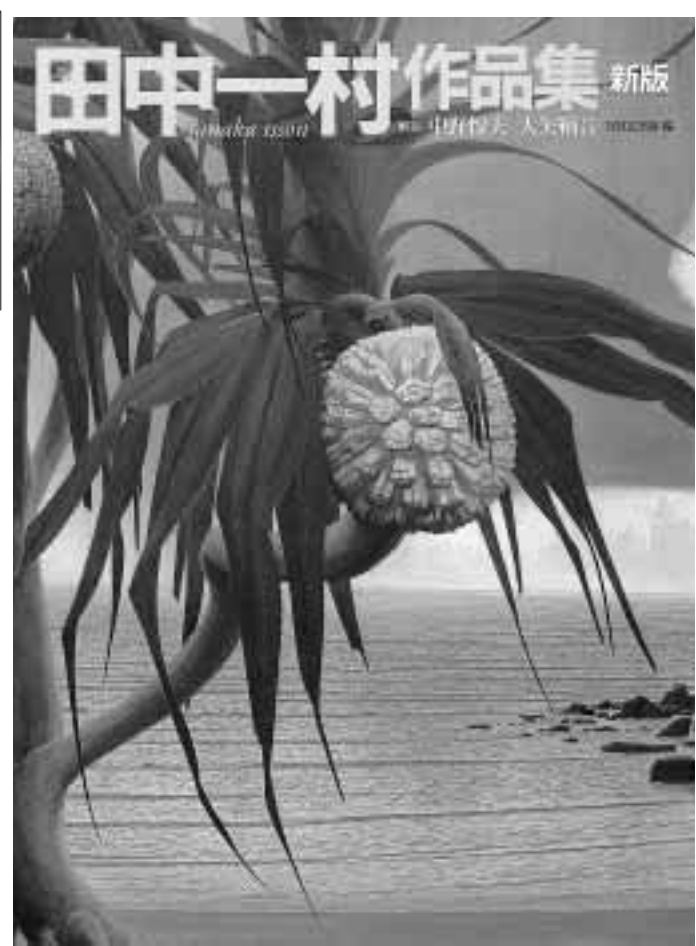
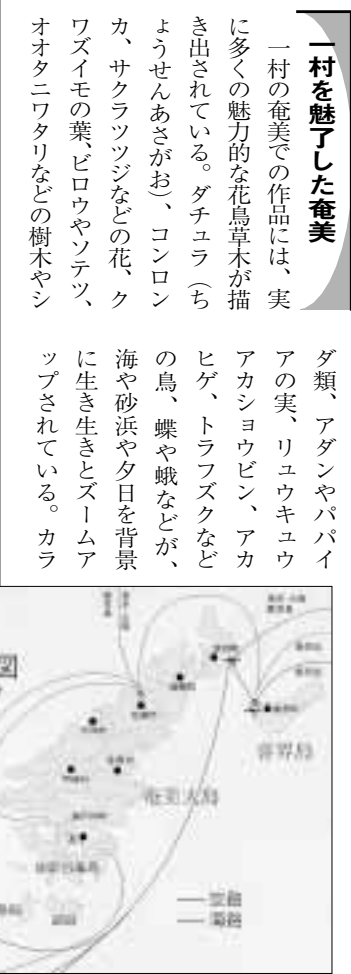
西村康博さん

「奄美パークは奄美の文化を発
お話し
学芸員・西村康博さんの
田中一村記念美術館 常設館
田中一村（いっそん）
記念美術館がオープン
昨年九月三十日に田中一村記
念美術館が開館した。所在地は
奄美大島、笠利町の奄美空港の
南、車で五分の「奄美パーク」
の中。鹿児島県が観光振興を計
つて五年をかけて総合施設のパ
ークの一角に「奄美の郷」に隣
接して建てられた県立の美術
館。奄美の村々に昔からあった
「高倉」をイメージした姿の三
棟の常設展示室の他、企画展示
室 映像や図書の資料室もある。
一村の作品約一八〇点を所蔵
し、常設展示室に約四〇点を展
示し、年四回季節ごとの作品を
中心に展示替える。
信する基点となることを、美術
館は一村の作品を通じて奄美知
つてもらふことを目指してい
ます。」
「空港に近いという地の利もあ
り、十ヶ月で来館者は約十万人
を迎え、観光産業への貢献もし
ています。」
「館は、単に一村の作品を展示
するだけでなく、一村の生き方
もわかるような展示をしていま
す。それは、一村の生き方も芸
術であり、作品であると考え
からです。」
西村さんのおだやかな話しぶ
りからは、一村の作品への深い
理解と生き方への強い敬意が感
じとられた。
後から書物で知ったことだ
が、西村さんは、東京芸大で日
本画を専攻した一村の後輩でも
あり、奄美高校の教員時代に一
村の遺作に出会い、最初の遺作
展やその後の遺作の収集にも関
わった人で、日本画家一村の画
業を最も深くつかんでいる人の
一人と思われる。

縦約一五〇cm、横約七〇cm
の絹本に描かれた亜熱帯の植物
や鳥と海は、躍動感と陽光の陰
影、あたかも風音や潮騒すらき
こえるような、一つの空間に一
村の世界をつくりだしている。
二・三の複製（模写絵）も展
示されているが、絹に描かれた
繊細なオリジナルを永く残すた
めには止むを得ぬことと我慢せ
ざるを得ない。写真や印刷物で
は体感し得ない「ほんもの」の
大作との出会いは奄美の光と空
気の中でこそそのリアリティーだ。

一村の絵画の世界にひたる
館の第三展示室はとりわけ感
動の空間だ。「奄美の杜（もり）」
の作品を中心に、奄美で描いた
約三十点のうちの十点前後に出
会える。

一村を魅了した奄美
一村の奄美での作品には、実
に多くの魅力的な花鳥草木が描
き出されている。ダチュラ（ち
ようせんあさがお）、コンロン
カ、サクラツツジなどの花、ク
ワズイモの葉、ピロウやソテツ、
オオタニワタリなどの樹木やシ
ダ類、アダンやパパイヤ
の美、リュウキュウ
アカショウビン、アカ
ヒゲ、トラフズクなど
の鳥、蝶や蛾などが、
海や砂浜や夕日を背景
に生き生きとズームア
ップされている。カラ



NHK出版発行 表紙「アダンの木」

~~~~~当社推薦の宿 No.10~~~~~

体験農業・手作り加工・味どころ・究極の石うす手打ちそば

「晴れたらいいね」

〒981-3403 宮城県黒川郡大和町落合松和田字中道36 Tel／Fax 022-345-3360

ホームページ <http://www.from-web.com/food/haretara/haretaraiine.html>

東北自動車道大和インターより車で2分 1泊2食付6,000円（子供：小学生まで3,000円）

●こんな皆さんをお待ちしております。

▲農業体験を希望しているグループの方やご家族様

▲田園風景での田舎暮らし

▲子育てに不安を抱えるご家族のリフレッシュ

▲体験そば作り・豆腐作り

旬の食材を豊富に使った食材と料理内容。

家庭的な雰囲気嬉しい宿。

お食事だけでもお立ち寄りください

（2時間前までにお電話ください）。

●当新聞18号の「スローフード」記事に共鳴いただき投稿していただいた「晴れたらいいね」の上野智賀子さん。早速、編集主幹も取材にお邪魔し、美味しいそばに舌鼓をうちました。味にはうるさい編集主幹の口もうなせました。是非、のんびりとお宿泊ください。



知られざる秘湯

越後三山只見国定公園 湯之谷村営 銀山平温泉

「白銀の湯」

東北自動車の小出IC出口から、国道352号を進み、シルバーライン（全長22kmのトンネル）で奥只見湖の一つ手前の出口を出ると銀山平。冬期にはここで行き止まりとなります。夏期は尾瀬の御池まで行けます。JRだと上越新幹線・浦佐駅よりバスで約40分。

今年の4月まだ雪解けの前に、村営温泉が開館しました。まだガイドブックには載っていないようです。

総ヒノキの内風呂、露天風呂から雪に覆われた越後駒ヶ岳と中ノ岳の眺望が楽しめます。



●施設  
檜風呂（男女各1）、露天風呂（男女各2）

●営業時間 午前10時～午後7時

●利用料金 大人600円、子供300円（税込）  
周辺には、ログハウスが18棟あり、自然散策の拠点になります。

●詳細は 湯之谷村観光課  
TEL（02579）2—3500  
<http://www2.uonuma.ne.jp/yunotani/>



奄美の自然美

黄色っぽい砂浜の先に広がる

フルな南海の魚やエビを描いた作品もある。

たった一回の旅で、一村に永住を決意させた奄美の自然の魅力：その明るさ、鮮やかさ、繊細さ、軽やかな躍動感、威厳ある力強さなどは、奄美の時の流れのゆるやかさや、人の触れ合いの柔らかさとともにある気がしてならない。

海が明るい。海辺にはアダン、ハマユウなどの植物が南国美を誇る。河口付近にはマングローブの茂みが黒々と広がる。

集落の裏手の山には深いジャングルが繁り、原生林の空にヒカゲヘゴのシルエットが浮かぶ。多様な植生に身近に触れ、その中を舞う蝶、木々を渡る鳥、伴奏を奏でるセミなど、亜熱帯の動植物の織り成す世界に手軽に身を置けるのが奄美ならではのこと。

サトウキビから造る黒糖焼酎はクセがなくマイルドで、薩摩や琉球とは異なった文化の結実したもので焼酎党にはお勧め。

「ワタツミの木」の大ヒットで知られる元（はじめ）ちとせの歌の底流には、奄美の島唄がある。島の方言（シマグチ）で三味線の弾き語りで唄者（ウタシヤ）が伸びやかに唄う哀調をおびた民謡は、裏声や音階が奄美独特のもの。若手の唄者も多く、島唄のライブを楽しめる店も名瀬にいくつかある。

南の島の料理は、チャンプル（炒め物）ばかりと思っていたが、南の海の淡白な魚、アラなどの刺身や島ならではのネタの寿司など、現地でしか味わえない魚も楽しめる。

市原芳夫



黒糖焼酎、島唄

サトウキビから造る黒糖焼酎はクセがなくマイルドで、薩摩や琉球とは異なった文化の結実したもので焼酎党にはお勧め。

「ワタツミの木」の大ヒットで知られる元（はじめ）ちとせの歌の底流には、奄美の島唄がある。島の方言（シマグチ）で三味線の弾き語りで唄者（ウタシヤ）が伸びやかに唄う哀調をおびた民謡は、裏声や音階が奄美独特のもの。若手の唄者も多く、島唄のライブを楽しめる店も名瀬にいくつかある。

南の島の料理は、チャンプル（炒め物）ばかりと思っていたが、南の海の淡白な魚、アラなどの刺身や島ならではのネタの寿司など、現地でしか味わえない魚も楽しめる。

市原芳夫

ジャングルの中のヒカゲヘゴ

## 国内旅行

琉球探訪沖縄本島4日間

9月17日（火）～20日（金）92,000円（大人）

12月26日（木）～29日（日）99,000円（大人）

★南部戦跡・中部基地を地元の平和ガイドの案内で見学。

★沖縄の歴史と自然・文化の理解をしっかりと深める平和の旅。

「美ら山」山原ハイキング

2003年3月16日（日）～19日（水）

※費用は1月中旬発表

★未知なる大自然・ヤンバルをハイキング

マングローブ林の中をカヌー体験

世界自然遺産を歩く

秋～落葉の白神山地を訪れる

白神岳登山とブナ林を歩く

10月27日（日）～30日（水）118,000円

★日本で初めて世界遺産に登録された白神山地を歩きます。

★日本海を一望できる白神岳を登山。

屋久島シリーズ

自然の宝庫・世界自然遺産の島をあるく

秋広葉樹の色づいた森の中を歩く

屋久島・自然体験 5日間

11月17日（日）～21日（木）145,000円

★終日、縄文杉への登山。現地のガイドの案内で自然をより満喫。

★オプションで宮之浦岳登山や白谷雲水峡を散策。

冬山麓ではハイビスカスが咲く季節

屋久島・自然体験 5日間

2003年1月19日（日）～23日（木）

2003年2月16日（日）～20日（木）

★ヤクスギランドで現地のガイドの案内で遊歩道を散策。

※上記ツアー費用は11月中旬発表



新シリーズ～奄美

奄美の自然と田中一村美術館を訪ねる5日間

2002年11月17日（日）～21日（木）

2003年3月23日（日）～3月27日（木）

2003年5月18日（日）～5月22日（木）

★マングローブの原生林散策やバショウとソテツの群生地など、奄美の自然を満喫。

★島を代表する画家・田中一村の美術館をゆっくりと見学。

★加計呂麻島に渡りサンゴ礁遊覧。

★人間魚雷基地跡の見学。

などなど、FITSならではのゆとりと特色あるプランで、存分に奄美の魅力を味わっていただけの新シリーズです。

※上記ツアー費用は10月中旬発表





# 大使館訪問

## かくれた魅力の国 クロアチア共和国



「マルコ・ポーロはクロアチアのコルチュラ島生まれ」と聞いたら驚く人は多いと思います。夏の暑い昼、渋谷駅に近い住宅街の大使館を訪問し、三等書記官ジェニー・オスタリッチ・ヴニャクさんからお話を伺いました。

＊一九九〇年、ユーゴスラビア連邦は内戦から五つの国に分裂しました。クロアチアの民族的アイデンティティというのはどういうものなのでしょうが。

クロアチア民族の歴史は紀元七世紀から始まっています。地理的位置からこれまでたくさんの戦争を体験してきました。ヨーロッパへの玄関であるために、古代ローマ始め、オスマン帝国、ロシア、オーストリア・ハンガリー帝国など東西民族の攻防の狭間にたつてきました。そうした長い歴史の中でクロアチアではカソリック、オースドックス（セビリア正教）、イスラム教の三つの宗教の影響を受け、クロアチア人としての民族のアイデンティティを確立して

きたのです。ユーゴスラビアが分裂してすぐ、一九九一年には独立しています。

私達クロアチアの国民は戦争を絶対に望みません。私達はどの国とも友好関係を結ぶことに力をいれています。

＊クロアチアの国の形はとてもユニークですね。

地図をみながら説明しましょう。まるでパンのクロワッサンのような形でしょう（笑い）。

クロアチアは二つの地域に分かれています。海沿いの地域はアドリア海に面し、地中海で一番美しい景色と言われているんですよ。アドリア海を挟んでイタリアと接し、内陸部はボスニア・ヘルツェゴヴィナ、スロヴェニア、ハンガリー、モンテネグロ、ユーゴスラビアと国境を接しています。どの国とも友好関係を保っています。なにせ、首都のザグレブからスロヴェニアの首都リュブリャナまで車でたった一時間、ウィーンまでは三時間という近距離ですから。

＊クロアチアの目所を紹介して頂きたい。



「アドリア海の真珠」ドブロブニク

もつとも有名なのはご存じの通り、アドリア海の城塞都市ドブロブニクです。それからクロアチアには八つの国立公園があるのですが、そのうちのひと

つプリトヴィツェ湖群国立公園はユネスコの自然景観世界遺産に登録されています。ふたつの川の間に石灰棚でせきとめられた湖と滝がつながり、澄んだ水の色がとてもきれいです。周りはブナや樺の深い森で覆われています。日本の方はウォーキングも大好きですよ。クロアチアにはおすすめのウォーキングコースがたくさんあります。アドリア海のイストリア半島の先に浮かぶブリュニ国立公園は大きな二つの島と十二の小さな島があり、チトー大統領の夏の保養地として知られていました。コルナティと呼ばれる国立公園は一四〇もの人の住んでいない、小さな島からなっています。クルカはクロアチアで最も美しい滝のある渓谷です。ブリュニ群島やオパティナ、ドブロブニクのようなアドリア海沿いの町には世界中から観光客がヨットやボートでやってきます。ドブロクニクもユネスコ世界遺産に指定されています。内陸部のザグレブの旧市街にある聖マルコ教会はとてもカラフルな屋根をしています。北のほうには温泉、城、マナハウスがあり、ワインは美味。ここは白ワインですが、南の方にいけば白と赤のコンビネーションがおいしい。



プリトヴィツェ国立公園

＊クロアチアの民族的伝統はどこに残っていますか。

各地で開かれるフェスティバルでみることができます。ビンコフツィフェスティバルは、民族音楽と民族衣装を着た人たちが

でにぎやかです。「クーレン」とよばれるソーセージコンテストもあります。近隣の農家やソーセージ工場の人達が集まります。はや食い競争ではなくて、ソーセージの品質を競う競技会で、パプリカの微妙な使い方が問われるのです。シンという町では、三メートルちかくもある槍を持った騎士がつり下げられた輪を走る馬上からひっかけて点数をあらそうという競技があります。八月初めの三日間だけ開かれます。トルコとの戦いに勝った記念として三〇〇年以上続いているお祭りです。もうひとつ、とても古い祭り。コルチュラという街で開かれるフェスティバル「モーレスカ」。十五世紀から続いています。白の王と黒の王チームがあつて、誘拐されたプリンセスをめぐって、お互いに取り戻そうとするゲーム、プラスバンドの音楽もはいつて、とてもにぎやか。毎年七月一九日がお祭りの日です。

＊夏はどこにお祭りが多いそうですね。野生のハーブがたくさんとれるとも聞いているのですが、食品や薬草としていまも使われているのですか。

さすがに薬は近代的になり、プリバという多国籍企業の薬品会社が有名です。クロアチアは鉱泉水が豊富で、街の広場にも飲み水専用の噴水があります。

昔から健康によい飲料水として作られているものに、ぶどうの種を蒸留してつくったとても強いアルコース性飲料水の「ラキア」、ワインから作った「ローザ」、ハーブから作った「トラバリツァ」などは胃の病気に効くので今でも重宝されています。蜂蜜のプロポリスも健康食品としてよく使われています。魚介類は豊富ですし、また、羊のミルクからつくった「バグ」チーズもおいしい。余談ですが白黒のブチ犬のダルメシア種はアドリア海沿岸のダルマチア地方の「バグ」が原産です。

＊クロアチアの教育制度は？

大学まで教育費は無料です。高校卒業後、ストレートに大学にはいる場合は全く無料です。一旦、社会にでてから、大学に行く場合はちよつと違いますが。

＊最後に、なぜ、クロアチアには美人が多いといわれるのでしょうか。

（おどろいた顔をしてから、ちよつと考えて） たぶん、私達国民にはストレスが少ないのだと思う。国会議員や会社の役員部門にも女性はたくさんいますし、生き生きと仕事をしていますよ。それと水がきれいなせいもあるのではないのでしょうか。

ジェニーさんは大阪で日本語を九ヶ月学んで、それから東京の大使館で働いています。

日本の「象列車合唱団」からクロアチアの子ども達に贈られる二頭の象の贈呈式がオシエツクという街で八月の末に開かれます。地元の人たちはとても歓迎しているそうです。

## 歴史と文化 充実の旅

### 第22回 第九をきく ドイツ・チェコ・ウィーン音楽の旅10日

12月27日（金）～1月5日（日）435,000円  
△定員20名限定（最低実施人数15名）△日本より添乗員同行  
★ベルリンで「第九」、ブラハ・スメタナホールで新年コンサート、クラシックの本場で本物の音をお楽しみください。  
★しっとりとした落ち着いた冬のヨーロッパ。  
バッハ、メンデルスゾーン、スメタナ、ドボジャーク、そしてベートーベンやモーツァルトなど音楽家縁の地を巡ります。  
★首都ベルリンで3泊。ベルリン発祥の地やドイツ歴史博物館、統一ドイツ国会議事堂など新旧の歴史とシュプレ川遊覧。  
①大阪・名古屋・札幌✂東京・成田発✂コペンハーゲン経由ベルリンへ（泊）②午前歴史ベルリン市内見学。午後：自由行動。シュプレ川遊覧とディナー③午前：新生ドイツ市内見学＝統一ドイツ国会議事堂など。午後：自由行動。夜、第九コンサート④✂午前：ザクセン地方ライブツヒヘ。午後：バッハ縁の聖トーマス教会や歴史地区見学。夜は若きゲートが通った歴史あるワインケラーでの夕食（泊）⑤バスで古都ドレスデンへ。文化と芸術の都を見学✂チェコ・ブラハへ移動。大晦日ディナー（泊）⑥午前ブラハ市内見学。午後：自由行動。夜：スメタナホールでの新年コンサート（泊）⑦午前：ブラハ発バス又は列車でオーストリア・ウィーンへ。午後：ウィーン市内見学＜✂＞夜：国立オペラ座でオペラ又はバレエ、オペレッタやミュージカルを（泊）⑧終日自由行動。＜✂＞オペラ（泊）⑨ウィーン発✂コペンハーゲン経由（機中泊）⑩午前：東京・成田着✂大阪・名古屋・札幌

### 悠久の歴史と3泊4日のナイル川クルーズ 古代エジプト・ナイル川紀行10日

12月 6日～12月15日 375,000円  
1月10日～ 1月19日 385,000円  
2月14日～ 2月23日 403,000円  
△定員20名 最低実施15名 △成田空港より添乗員同行  
★5ツ星クラスのクルーズ船「セミラミス」号でナイルクルーズ3泊4日の旅。ホテルと全く同じ設備、楽しいガラベーパーティ。アスワンではコテージホテル宿泊、ゆったり旅。  
★ルクソールの観光では保存状態の良い「ネフェルタリの墓」へ。  
★日本より添乗員同行。現地日本語ガイド同行。  
①大阪・東京発ヨーロッパ都市またはイスタンブール経由エジプト・カイロへ（泊）②終日：カイロ市内見学（考古学博物館、旧市街など）（泊）③空路アスワンへ。途中、アブシンベル神殿見学。ファルーカ（帆船）に乗り、船遊び（泊）④ナイル川クルーズ船「セミラミス」号にチェックイン。3泊4日クルーズの旅。アスワンハイダム、未完のオペリスク、コムオンボの神殿✂エドゥフへ（船中泊）⑤上エジプトの州都エドゥフ観光。✂ルクソール着（船中泊）⑥✂かつてテーベとよばれたルクソール・西岸（王の谷、ハトシェプト女王の神殿、「ネフェルタリの墓」）、東岸（カルナック、ルクソール神殿）見学（船中泊）⑦下船。✂再びカイロへ。ホテルはピラミッドの見えるギザ地区に（カイロ泊）⑧三大ピラミッド、スフィンクス、メネス王の都メンフィス、ジュセルを見学（カイロ泊）⑨カイロ発✂ヨーロッパ都市またはイスタンブール経由（機中泊）⑩東京・大阪着

### トスカーナの魅力ある都市を訪ねて ルネッサンス イタリアの旅 10日

10月23日～11月1日 368,000円  
★秋色に染まる中世・ルネッサンスの都へ。しっとりと落ち着いた町並を美術散歩。フィレンツェ4泊、シエナ2泊のゆったり旅  
★黄金色にそまるワイン畑のトスカーナの田舎へ。農園ホテルに泊り、取れたてのワイン試飲や郷土料理をお楽しみ下さい。  
★フィレンツェでは観光に便利な二日間バス周遊券をお渡しします。旧市街の観光にとっても便利です。  
①東京・成田発✂ミラノ経由✂フィレンツェ着（泊）②午前：フィレンツェ市内見学＝ウフィツィ美術館等 午後：ルネッサンス美術散歩＝サンマルコ美術館、アカデミア美術館、メディチ家礼拝堂、サンタマリア・ノヴェッラ協会（泊）③終日：自由行動。ミニバスを利用して二日間フィレンツェ三昧（泊）④終日自由行動。ご希望の方は列車でピサへ。夕食は郊外のフィエゾレの丘で（泊）⑤午前：フィレンツェからイル・コレーへ、トスカーナの丘陵を走ります。途中、ワインの産地モンタルチーノ見学（イル・コレー泊）⑥終日、ワイン農場でワインの試飲とトスカーナ郷土料理をお楽しみください。（泊）⑦午前：イル・コレー発✂古都シエナへ。カンポ広場、ドゥオモなど旧市街見学。午後：自由行動（泊）⑧終日：シエナ自由行動。マンジャの塔からの眺望やカンポ広場の散策をお楽しみください。（泊）⑨シエナ発✂フィレンツェ✂ミラノ経由帰国の途へ✂（機中泊）⑩午後：東京・成田着



海外通信

ベルギー

ネロとパトラッシュ基金

ベルギー ワーテルロー在住  
障害児基金「ネロとパトラッシュ」代表  
栗田路子



栗田さん一家

ベルギーってどんな国  
サッカーワールドカップで盛り上がった今年前半。ベルギーは日本の初戦対戦国として、突然注目を浴びることになりました。私も四月以来、日本のT.V局各社のベルギー関連取材を受け、また、観戦のためにも帰国してすっかりワールドカップに染まってしまいました。もちろん、「ベルギー応援団として」です。ところで、一般的な日本人の方は、「ベルギー」というと何を想われるでしょうか。イメージの強い仏独英などの列強、アビール上手のオランダなどの影に隠れて、いまひとつ印象の薄いベルギーも、近頃ではようやく「チョコレート」「ワッフル」「スペシャルビール」のある「グルメ国」としてのイメージが定着してきたようです。そして、ちょっと変わったところでは、「ネロとパトラッシュ」の国、そうフランドル絵画の巨匠ルーベンスを夢見た孤児ネロが愛犬パトラッシュと眠るように寄り添って天に召さ

れた、あの日本人なら誰でも知っている悲しい物語の舞台は、ベルギーなのです。このお話の故郷をひと目みようとする日本人が少なくありません。実はこの話が、英国人の著者によって英語でかかれたせいもあって、ベルギーではまったく知られていないことを知るにつけ、日本人として無念に思い、いつかこの名前やキャラクターを使って何かを展開したいと、ベルギーや日本で商標登録することを思いつきました。

世界でも国際養子縁組の盛んな国

九一年アメリカ留学先からベルギーに渡った私は、かねてから知り合っていた夫（フランス語圏ベルギー人）と結婚。ところが、私たち夫婦は結局子宝に恵まれず、それなら、むしろ既に生まれてしまっている親のな



TEL:+32(0)2 354 8034  
FAX:+32(0)2 354 6447  
ホームページ:<http://www.multilines.be/np>

経て、EU本部が置かれている今日までヨーロッパの十字路と言われてきたベルギーでは、ご近所や親族の中にすら多数の民族や言語が混在し、肌や目や髪の色が違う人が身近にいるのはごく普通のこと。そのような環境では、国際養子縁組にも抵抗が少な

社会貢献の仕方があるはず

せつかなら、人生なるべく早い時期からわが子として育ててみたい、と生後数ヶ月の乳児を希望。ところが喜びに震えながら始めて受け取った長男は、生後すぐに患った脱水症状が原因で脳の大半を破壊された重度脳障害児でした。苦しみのどん底にあったとき私たちを精神面、現実面

日中国交回復30周年  
日中友好協会東京都連合会企画

世界遺産 平遙古城と西安・洛陽 8日間  
添乗員同行 <西安・洛陽・太原・上海>

2002年10月11日（金）～10月18日（金）238,000円  
<行程>西安②→洛陽②→太原②→上海①

★山西省南部になる城壁都市「平遙古城」。  
紀元前827年頃に築かれ昔ながらの城壁がそのまま残されている街です。1997年に世界遺産に登録されました。

★敦煌・雲崗と並ぶ中国三大石窟の一つでもある龍門石窟が有名です。  
南北約1kmの山肌に2000以上の洞窟があり、大小約10万体の仏像が安置されています。

★西安では有名な秦始皇帝兵馬俑博物館や大雁塔、シルクロードの起点、西の城門も見学します。

人口一千万にも満たない小国で  
日本の常識なら、「何を好き好んで養子を、それも障害児をもらってくるなんて」と思われ

オリジナルカードを発売し寄付

基金では、ユニセフやWWFのように、毎年秋に恒例の新作オリジナルカードを発売し、その収益（約八割）を寄付しています。私どもの生き様を、右上にあるホームページでご覧ください。カードの購入他、さまざまな形でのご協力を歓迎いたします。

福祉企画・環境視察

人間回復の国・北欧の社会サービスを探る  
スウェーデン・デンマークの旅

|         |                    |
|---------|--------------------|
| 10月12日発 | 343,000円           |
| 11月20日発 | 293,000円           |
| 1月 8日発  | <全コース8日間> 295,000円 |
| 2月 5日発  | <定員12名> 295,000円   |
| 3月19日発  | 297,000円           |

\*ストックホルムへの延泊可能（10日間となります）  
★グループ住宅・サービスハウスを見学し、高齢者の生活に触れる。  
★障害者に優しい街づくりと行政の対応を視察  
★子育て支援と学校教育を視察  
★スウェーデンのオンブズマン制度についてレクチャー  
①成田発、コペンハーゲンへ 列車で人口約9万人、南スウェーデンの街ハルムスタッド市へ<ハルムスタッド市3泊>②終日：ハルムスタッド高齢者・障害者福祉視察：サービスハウス、グループ住宅（運営など担当者から話を聞きます）、自治体担当者からレクチャー③午前：バリアフリーの街並みを見学 午後：自閉症の子を持つ親の家族会との交流など④午前、列車でコペンハーゲンへ 午後：コペンハーゲン市内見学＝人魚姫の像、アマリエンボー宮殿など<コペンハーゲン3泊>⑤終日：自由行動⑥終日：デンマーク福祉・教育視察：住民の運動で作られた高齢者センター及び年金者組合との交流、学童保育や小学校見学、子どもの為の公園見学⑦空路、帰国の途へ⑧午前：東京・成田着

ヨーロッパの進んだ環境政策を学ぶ  
デンマーク・ドイツ街づくりと環境視察の旅

|               |     |          |
|---------------|-----|----------|
| 11月20日～11月27日 | 8日間 | 335,000円 |
| 3月26日～ 4月 2日  | 8日間 | 350,000円 |

★デンマークの環境行政（ごみ分別、デポジット制、リサイクルなど）や住民参加のリサイクルセンター、自然エネルギーについて視察  
★デンマークの環境教育センターを視察  
★ドイツ南部環境首都フライブルグを訪ね、住民参加の環境政策（交通政策、リサイクル）について学びます。  
★活性化の進む商店街を視察  
★ドイツ最大の環境組織、ドイツ環境自然保護連盟（通称BUND）との交流

①成田発コペンハーゲンへ<コペンハーゲン3泊>②終日：コペンハーゲン近郊自治体訪問\*自治体の環境行政について（レクチャー）\*市のリサイクルセンター③終日：環境教育センター訪問④空路、フランクフルトへ 列車で南部フライブルグへ<フライブルグ3泊>⑤終日：自由行動 ⑥：夕食を一般家庭で⑥終日：フライブルグ環境視察\*市の環境政策（レクチャー）\*環境保護団体との交流\*商店街訪問など⑦空路、帰国の途へ⑧東京・成田着

障害者福祉を学ぶ旅  
スウェーデン・デンマーク8日間

12月30日発 385,000円（8日間）  
★デンマーク及びスウェーデンの障害者福祉のレクチャー  
★福祉作業所、障害者住宅、障害者の為のグループホーム、デイセンター視察  
★介助器具センター視察  
★自閉症の子を持つ親との懇談（予定）  
①成田発、コペンハーゲンへ<コペンハーゲン3泊>②午前：介助器具センター視察 午後：デンマークの障害者福祉レクチャー ③ ニューイアー・コンサート③午前：コペンハーゲン市内見学＝人魚姫の像、アマリエンボー宮殿など 午後：自由行動④終日：障害者福祉視察＝福祉作業所、障害者住宅 夕刻：列車でハルムスタッドへ<ハルムスタッド3泊>⑤終日：障害者福祉視察＝障害者の為のグループホーム、デイセンター及びレクチャー⑥午前：自閉症の子をもつ親との懇談 午後：自由行動⑦空路、帰国の途へ⑧午前：東京・成田着



スカンジナビア政府観光局提供



# 中国 神秘の雲南省

## 少数民族とふれあう旅に参加して

（財）社会教育協会 ひの社会教育センター  
生涯学習事業部 山本晃子

私の勤務しているひの社会教育センターでは、十五年前より国際交流事業の企画をはじめました。富士国際旅行社さんとは九一年ドイツ統一ベルリンの壁崩壊時に訪ねた「東欧・ドイツの旅」以来お世話になっていま

### 常春の地、少数民族とのふれあい

今年 は日中国交回復三十周年。六月十五日より六日間、少数民族が美しい自然の中で暮らす昆明と白（ペー）族のすむ大理石の街大理、そして納西（ナシ）族の住む麗江を訪ねました。そこは標高二〇〇〇メートル以上の高地、四季を通じて温暖で緑豊かな「春城」とも、少数民族の「生きた博物館」ともいわれる美しいところです。雲南の少数民族のルーツや習慣・文化



麗江郊外の村「黄山郷」で、村の人々とふれあい



東巴博物館でナシ族のおじいちゃんと筆者

と。また祭壇には無数の卒塔婆があり、般若心経まで……。もうもう日本の文化のつながりを感じざるを得ませんでした。こうした旅をする自分達の文化は近隣諸国、とくに中国のものを取り入れて形づくられているのだとますます関心は強く尽きないのです。

り、時の経つのを忘れてしまいました。外国人となれば必ず一曲歌うように言われるそう、何も用意していなかったので、全員で、「赤とんぼ」アンコールに応えて「故郷」を。いまだ外国人はあまり来ないと大歓迎を受けましたが、「ここ二、三年もすると観光化されるでしょう。」と地元ガイドさんの陳さんは残念そうに話していました。

私の訪ねた納西（ナシ）族の住む麗江は、険しい山々に囲まれ、交通の便も悪く、近年まで伝統文化がよく保たれたと聞いていました。ところが、一九九六年マクニチュード七・二という大地震と「麗江古城」が一九九七年ユネスコ世界遺産となったことで一躍クローズアップされた町になったようです。

### 農業体験！ 村の若者の歓迎

その納西（ナシ）族の小さな部落「黄山郷」は特に印象深く、村の入り口で鮮やかな民族衣装をつけた納西族の娘さん二人の出迎えを受け、部落では豊かな農家の中庭で歓迎の歌とご馳走をいただき、生活農業体験（？）を、とお願ひしたこともあり、何と……とうもうこし畑の草取りも体験しました。作業用の着替えも帽子も持たずという格好でいささか真剣さにかけての体験でしたが、心地よい風と真っ青な空のもと自然を満喫しました。夕食後、村の若者の歌と踊りの披露を受け、わたしたちもそのわに入り歌い興じました。高山なので、あまり激しく無理せずといいながらみんな結構踊

### 鳥居のルーツは雲南？

私は以前、日本の「鳥居」のルーツが雲南省にあると聞いたことがあります。鳥居は鳥が居ると書きます。今回は行かれませんでした。今回は行かれませんでした。今回は行かれませんでした。

また納西族は、万年雪を頂く玉龍雪山を信仰の神とし、納西族の宗教である東巴教の教典に書かれている一〇〇年前の世界でも珍しい象形文字「東巴（トンバ）文字を東巴文化として大事にしています。

古くは麗江の奥地、中甸や徳欽のシャングリラ（心の中の太陽と月）も体験してみたい。鋭くV字をえぐってターンする金沙江（長江上流）の虎跳峡も。そして神秘なる天空の湖、瀘沽湖（ろこ）のモソ人のことも知りたい。みなさんご一緒にたしませんか。

## ひの社会教育センター企画

中国雲南省 大自然と少数民族に出会う9日間 添乗員同行（昆明・建水・元陽・麗江）

2002年11月20日（水）～11月28日（木） 258,000円  
＜行程＞昆明①→建水②→元陽①→麗江③→昆明①  
★美しい雲南の街で少数民族と自然に出会える旅です。  
★ハニ族の村で雄大な棚田を見学します。11月は稲刈りは終わって棚田に水が入っている時期。  
★麗江郊外の黄山郷でナシ族の村を訪問して農業・生活体験なども予定しています。  
★雲南省の気候は常春で11月から乾期に入ります。最も良い季節をご一緒に旅しましょう。

藤本了江さんの（ふじもと すみえ。家庭科教育研究者。日本AALA理事）

## エスニック料理

連載 19 回



材料（4人分）

|         |        |               |        |
|---------|--------|---------------|--------|
| 豚バラ肉（塊） | ……400g | 紹興酒・濃口しょうゆ・塩・ |        |
| ゆで卵     | ……4個   | 冰糖（ピンタン）      | ……各少々  |
| わけぎ     | ……1本   | 砂糖            | ……小さじ1 |
| ショウガ    | ……小1個  | サラダ油          | ……少量   |

- ①豚肉を適当な大きさに切り、沸騰した湯にくぐらせて油抜きする。
- ②ゆで卵に味がよくしみ込むよう、表面に切り込みを入れる。
- ③わけぎは3cm長さに切り、ショウガは薄切りにする。
- ④鍋にサラダ油を入れて温め、ショウガを入れる。豚肉を炒め、紹興酒、しょうゆ、塩、ゆで卵を加える。
- ⑤砂糖、冰糖、水少量を入れてさらに炒め、最後にわけぎを入れてさっと炒め、大皿に盛る。

かがわ出版「家庭でできる エスニック料理」より

## アジアの旅

### 戦争と平和・真実は何か 1937南京を検証 中国平和の旅 8日間

2002年11月20日（水）～11月27日（水） 198,000円  
2002年 2月19日（水）～ 2月26日（水） 205,000円  
2002年 3月26日（水）～ 4月 2日（水） 213,000円  
＜行程＞上海③→紹興①→上海①→南京②→上海①  
★南京大虐殺祈念館見学はもちろん、証言者のお話も伺い、  
★本軍の蛮行を自分の目・耳で、確かめます。紹興へ足をのびし、秋謹の旧居や記念碑を訪れます。断崖絶壁の奇景や紹興酒工場見学&試飲も楽しみです。  
★魅力の上海に滞在して、世界に誇る上海博物館や湖南園の粋、豫園をじっくり見学。上海雑技も楽しみです。

### 独立運動史と柳寛順の故郷へ 韓国 歴史と平和の旅 5日間

2002年11月11日（月）～11月15日（金） 165,000円  
2002年 2月24日（月）～ 2月28日（金） 168,000円  
2002年 3月24日（月）～ 3月28日（金） 158,000円  
＜行程＞利川②→温陽①→ソウル①  
★80年代の教科書問題を機に開館した独立記念館や安重根義士博物館をじっくり見学し、独立運動の歴史と日本軍の蛮行の事実を確かめます。  
★韓国のジャンヌダルク・柳寛順の故郷を訪れ生家や記念廟、独立運動の際に合図として利用したのろし台を訪れます。  
★元慰安婦のハルモニたちが共同生活しているナナムの家を訪れ、日本軍慰安婦歴史館をボランティアの方の案内で見学。

### 旧満鉄で訪れる大陸の街へ 丹東・瀋陽・大連 6日間

2002年11月19日（火）～11月24日（日） 188,000円  
2002年12月10日（火）～12月15日（日） 178,000円  
2003年 1月21日（火）～ 1月26日（日） 158,000円  
2003年 2月11日（火）～ 2月16日（日） 168,000円  
2003年 3月25日（火）～ 3月30日（日） 188,000円  
＜行程＞丹東②→瀋陽①→大連②  
★旧満洲鉄道テンイネ号に乗車して瀋陽～大連間（約4時間）の列車の旅を楽しみます。  
★瀋陽では満洲事変勃発の地に建つ九・一八事変博物館も見学して平和についても考えます。  
★旧時代の街並みが残る大連と日露戦争の激戦地、旅順も訪れて203高地も見学します。

### 世界遺産を巡る旅 フエ（王宮）とホイアン（日本人街） 7日間

2002年11月20日（水）～11月26日（火） 232,000円  
2002年12月18日（水）～12月24日（火） 235,000円  
2002年 3月26日（水）～ 4月 1日（火） 225,000円  
＜行程＞ホーチミン②→フエ①→ホイアン②→ホーチミン市機中泊  
★日本ともなじみの深い街ホイアン、最後の伝統王朝が花開いた都フエは、2都市ともに街自体が世界遺産。雅なベトナム文化に触れます。  
★枯葉剤の被害や虐殺、アメリカ軍の武器や戦車など、ベトナム戦争の状況を告発する戦争証跡博物館を訪れます。  
★フランス統治時代の面影を色濃く残すホーチミンにはにぎやかで、かわいらしいお店も多く、女性に人気の街です。

### 自然がおりなす美しさを持つ世界遺産「ハロン湾」へ ベトナム平和と自然 6日間

2002年11月25日（月）～11月30日（土） 218,000円  
2002年12月23日（月）～12月28日（土） 215,000円  
2003年 3月24日（月）～ 3月29日（土） 199,000円  
＜行程＞ハノイ③→ハロン湾①→ハノイ①  
★海の桂林と言われる世界遺産「ハロン湾」をクルーズ。新鮮な魚介類のお食事もしみの一つです。  
★枯葉剤の影響を受けた子ども達が暮らす「ハノイ平和村」も訪問する予定です。  
★伝統芸能の粋、水中人形劇や市民で賑わう市場などのお買物も楽しみです。

### 棚田と雲南の自然 雲南省の自然と古都 9日間

2002年11月20日（水）～11月28日（木） 235,000円  
2002年 2月26日（水）～ 3月 6日（木） 238,000円  
2002年 3月26日（水）～ 4月 3日（木） 225,000円  
＜行程＞昆明①→建水②→元陽①→麗江②→昆明②  
★元・明・清時代の古寺や建物のある街「建水」で2泊して、街から約30キロの場所にある燕子祠。この名前の由来でもある燕がたくさん巣をつくって居ることで有名。  
★丘陵の広がる水田風景で知られる「元陽」で日本でも注目を集めている棚田を見学します。  
★麗江ではリフトに乗って3,400mの「ヤク平」で景色や高原の散策をします。







「世界の山々をあるく」

写真コンテスト&旅行披露会の  
お知らせ

みんなで集まろう！  
合同写真交歓会

この夏、当社の「ヨーロッパ・アルプス、カナディアン・ロッキー、中国フラワー・トレッキング、屋久島、利尻・礼文、白神の自然の旅」にご参加された皆様の「写真コンテスト」を実施させていただきますことになりました。

今年ツアーにご参加された方はもちろん、過去にご参加された方や、自然の旅行にご興味のある方など、どなたでもお越しいただき、楽しい一時をお過ごしいただくことにしました。是非ご参加ください。

◆写真コンテスト応募要項◆

◇サイズ：旅行中、撮影された作品を2Lサイズ2枚まで

◇郵送期間：9月5日消印で、担当：平山まで

◇入賞者発表：当日、ご参加いただいた皆様の審査により発表。写真は当日、会場に展示させていただきます。入賞者上位5名様には素敵な賞品を進呈いたします。

◇日時：9月28日(土)13：30～16：30

◇会場：新宿南口 農協会館8F

◇会費：2,000円（軽食を用意いたします。飲食物持ち込み大歓迎です。）

◎参加ご希望の方は9月20日までにご連絡ください。

◎大阪の写真交歓会は9月7日を予定しております。



峰を仰ぎ、カタコト英語で談笑しつつ二時間ばかり下る。

途中、二、三キロごとに水場があり、トイレのあるところもあった。道端に注意事項の表示がある。禁煙、ゴミ捨てるな、採集禁止に加えNo Musicというのが面白かった。大賛成。

やっと谷底に降りついて、水の流れと出会う。夾竹桃のピンクが美しかった。まだ全体の五分の一、これから延々と顫れたり、潜ったりする川の流れに沿って下るのである。褶曲の

すごさを表す両側の地層、少し開けた河原には小石が積み重ねられ、賽の河原のようだ。真つ青な空からの陽射しはきついが、岩と岩との間を吹き抜けてくる風の涼しいこと。

ちょうど真中あたりのサマリアという廃村で昼食休憩。この谷は言ってみれば平家の隠れ里みたいなところである。対トルコ戦、また第二次世界大戦中、レジスタンスの拠点でもあったとか。所々にある石造りの小さな教会も、壮絶な闘いを見つめてきたのだろうか。それにしても、ヨーロッパの人々のタフさには驚く。

クレタ島といえば、迷宮伝説で有名なクノックス宮殿ぐらいいし知らなかった私は、その島に二〇〇メートル級の山脈が四つもあり、欧州随一の峡谷があると聞いて驚いた。サマリア峡谷一八キロメートル。下りがほとんど言うので迷わず参加を決めた。

イラクリオン六時発のバスで、レフカ・オリ山の麓オマロス（一二〇メートル）へ。国立公園サマリア峡谷の入り口である。入場料三・五ユーロを払って十時出発。

いきなり険しい下り、両側の切り立った山々の景観に見とれるゆとりもあらはこそ。フランスの高校生の一団が元氣よく追いついてゆく。膝の手術をしたというアメリカの生物学者と道連れになり、少しペースダウン。花を眺め、雪の残る

老いも若きも、ノースリーブ、短パン、スニーカーの軽装でどんどん歩く。四、五歳の男の子もパパと一緒に私たちの先を行く。途中、道端に救急用のロバが待機していたが今日は出番がなかったようだ。

五時、くたびれ果てて、集合地アギア・ルメリに着。リミットは五時半であった。そこから船でスファキオンに渡り、バスに乗り換えてイラクリオンへ。到着はなんと夜中の十二時前。まさに、パンフにあるように、自然の素晴らしさと共に到達感、充実感をたっぷり味わった一日であった。

二人旅  
ギリシャ 6

サマリア峡谷を歩く

大阪 升井久子



心癒す自然の旅

初心者・中年向け・・ロッジに泊るエコトレック  
ネパール アンナプルナ・ダウラギリ展望トレッキング

2002年10月16日（水）～10月27日（日）339,000円  
11月13日（水）～11月24日（日）343,000円  
2003年 2月 5日（水）～ 2月16日（日）348,000円  
2月26日（水）～ 3月 9日（日）343,000円  
3月23日（日）～ 4月 2日（水）366,000円  
△3月23日出発はアンナプルナ山群のロッジ5泊で11日間  
△各コースとも定員15名 最低実施人数10名 関西空港より添乗員同行  
△羽田空港からご参加の方は国内線往復15,000円の追加料金  
◎秋：ネパールの旅へのベストシーズン。写真撮影には最適  
◎春：山全体がシャクナゲで真っ赤に染まる中を歩くカトマンズ②～ポカラ①～アンナプルナ山群のロッジ⑥～カトマンズ② 12日間  
◆環境：テント泊りでなくロッジに宿泊。ロッジの かまどやコンロを利用するので薪や石油も最小限で  
◆安全：トレッキング中の最高地点が3200m、宿泊地の最高地点も2750mなので、高山病の影響がありません。添乗員とシェルパ（現地ガイド）が2人つくので、健脚組、ゆったり組の2つのパーティに分けられます。  
◆快適：ロッジにて2人部屋、簡易ベッド、食堂で食事。テントより快適。雨の日でも食堂でネパール人ガイドやポーター、各国のトレッカーとの交流も  
◆ゆったり：ゴレパニに3泊、軽身で3～4時間歩ける方ならご参加できます。  
●今回の企画にはヒマラヤ（世界最高峰 エベレスト）遊覧飛行と、カトマンズ近郊の農村の小学校の訪問と交流。森林伐採が深刻なネパールの大地に皆様の手で植樹をする日程も旅行費用に含まれております。

特別企画  
遥かなるインカ・空中都市  
ペルー・ボリビアの旅

2003年1月10日（金）～1月21日（火）658,000円  
◎定員15名 最低実施人数12名 成田空港より添乗員同行  
◆南米ペルーとリマをゆっくりのんびり周遊する特別企画。  
◆各所で謎の遺跡を見学。神秘的なチチカカ湖の遊覧も  
リマ②～ウルバンバ①～クスコ②～プーノ②～ラ・パス② 12日間  
①成田発 日付変更線を越えアメリカ・ヒューストン経由ペルーの首都リマへ②午前：自由行動（休息） 午後：リマ市内見学③午前：インカの都クスコへ 午後：クスコ市内見学④終日：マチュピチュ見学 空中都市、失われた都市とも呼ばれる謎の遺跡見学⑤終日：「聖なる谷」見学。夕刻：フォルクローレディナーショー⑥午前：プーノへ 午後：ウロス島見学（チチカカ湖に浮かぶ葦でできた島の訪問）⑦終日：チチカカ湖見学。夕刻：太陽の島を経由してボリビア・ラパスへ⑧午前：ティワナコ遺跡見学 午後：自由行動⑨午前：再びリマへ移動 午後：自由行動⑩アメリカ・ヒューストンへ⑪ヒューストンから帰国の途へ⑫成田到着

南半球の夏を歩く  
ニュージーランド マウントクックハイキング

2002年11月23日（土）～12月 1日（日）383,000円  
2003年 1月11日（土）～ 1月19日（日）385,000円  
2月15日（土）～ 2月23日（日）383,000円  
◎定員15名 最低実施人数10名 成田空港より添乗員同行  
機中①～キーンズタウン②～テ・アナウ①～マウントクック③～機中① 9日間  
●南島の屋根と言われるサザンアルプスのマウントクックの麓の村マウントクック村でゆったり3連泊。山と花を楽しむハイキング。添乗員のほか現地自然ハイキングガイドも同行。  
●南島の自然のリゾート、キーンズタウンに連泊。フィヨルドランドの1日旅行で大自然がうんだフィヨルドを遊覧船から見学。  
●テ・アナウでは洞窟内で神秘的なツチボタルの見学。  
●東京・成田空港、大阪・関西空港、名古屋空港、福岡空港から同日発着。のんびり滞在型の9日間。中年や家族連れでも安心して楽しめる旅。

キャンティワインの故郷の野山を歩き郷土料理を楽しむ  
春のイタリア・トスカーナウォーキング

2002年

ご好評のため増設しました！  
10月23日（水）～11月1日（金）362,000円

2003年 3月12日（水）～ 3月21日（金）349,000円  
4月17日（水）～ 4月26日（金）358,000円  
5月 7日（水）～ 5月16日（金）373,000円  
△各コースとも定員限定12名 最低実施人数10名  
フィレンツェ①～キャンティ地方④～シエナ② 10日間  
◎3日間の田舎のウォーキング  
◎ホテルはアグリツーリズモ（農家の経営する宿）や、ヒストリカルホテルを利用します。  
◎芸術と歴史の薫るフィレンツェとシエナを訪問します。



小グループ・家族・個人旅行 安心の旅づくり

■知人訪問など目的や構成メンバーのご要望にそった旅づくりをお手伝いします。プロの目からみたプラン作成と手配、親切な情報提供があつてこそ、安心して出発できる旅となります。世界中でただひとつしかない旅づくりを私たちはお手伝いいたします。

こんなことが出来ます

◎格安航空券手配 訪問都市に応じて最も経済的に  
◎ホテル手配 ご予算、立地条件、快適性など  
◎現地ガイド、通訳、空港までの送迎、車の手配。夜おそい空港着のときなどは特に安心。  
◎現地発の日本語観光バスご紹介  
◎コンサートやオペラ、ミュージカルなど音楽会のチケット、イタリア サッカー試合の切符手配  
◎鉄道バス、国別・都市別バスの手配

■ヨーロッパ、アメリカ、中国、オセアニア、アジア……と多方面に渡って手配いたします。

■お気に入りの場所で自由に時間をとれるのが個人旅行の魅力。

Part 1 例えはこんな旅

直行便を利用・ゆったり旅。1～2都市滞在。新婚旅行にもピッタリ

ウィーン起点に6日間

東京発 毎週（月）（火）（水）（土）（日）・ 関空発 毎日  
オーストリア航空直行便利用 現地4泊、機中1泊  
★芸術の都ウィーンめぐり。ハプスブルグ家の歴代コレクション集まる美術史博物館、シューンブルン宮殿、宝物館のあるホーフブルグ宮、エゴン・シーレやクリムトなど世紀末絵画のベルベデーレ宮殿など。  
★ オペラ、オペレッタ、ミュージカル等音楽三昧できる都。昼はモーツァルトやベートーベン、シューベルト、マーラーなどの縁の地へ。大作曲家の人間性に触れられる。そして毎夜の催し物は充実の旅を約束してくれます。小澤征爾が音楽監督を務める殿堂の国立オペラ座、ウィーン・フィルの本拠地・学友協会、そしてウィーンっ子に愛されるオペレッタやワルツの調べを聞きながらの優雅なダンスのタベ。きらびやかなホールに響きわたる本場の演奏は旅のハイライト。  
★便利な公共機関乗り放題の各種ツーリストカード利用。言葉が離せなくとも見せるだけで乗車OK、24時間、72時間フリーカードや8日間回数券あり。  
★映画「サウンドオブミュージック」で有名なザルツブルクへ日帰りあるいは1泊で。チェコ・プラハやハンガリー・ブダペストと結ぶことも可能。飛行機はお客様だけ、現地では日本語ガイドや送迎サービスの手配が可能。安心の旅。

Part 2 例えはこんな旅

豪華船「ロイヤル・オリムピック号」と組みあわせた

限定版・地中海クルーズの旅

◎11月7日（木）～11月11日（月）◎12月9日（月）～12月13日（金）  
★ギリシャのピレウスからイタリア～フランス～スペイン・バルセロナまで4泊5日で地中海をわたる。高速船なのであきることがありません。ヨーロッパの各都市からアテネへ。最終地バルセロナから帰国の途へ、またはさらに他都市へ。毎夜、歌や踊りなど楽しいショーの催し物あり  
★コース：①アテネ・ピレウス発17：00～シチリア・メッシーナ～ローマ～ジェノア～ニース～⑤バルセロナ午前7時着  
★船室のカテゴリーによりお二人部屋利用での一人当たり料金72,000～170,000円まで。全食付。  
★お一人お申込可。但し、料金は倍額となります。  
★メッシーナ、ローマ、ニースで観光あり（別途料金）

こんにちは

社員登壇

「心の充足度に満ちた旅行」を実現したい

今年の三月より入社致しました、言ってみれば新入社員ですが、今流に言いますと、熟新入社員であります。これまで旅行業界、旅行関連業界に在籍すること三十五年、まだまだエネルギーがありあまつています。入社前までツアーコンダクターとして富士国際旅行社の、主に視察旅行に随行させていただき、縁あってスタッフとして今回、社員の一端を担うことになりました。営業部所属ですので皆様には、どちらかでお会いする機会もあるうかと思えます。その節はお気軽にお声をかけてください。

趣味は山歩き（今は休眠中）、映画好き、音楽も好き（クラシック・ポピュラーまで）。酒も好き。冬は日本酒、ホットウイスキーも結構いけますよ！ お試し下さい。ビール年中、アイリッシュ・クリールム（アイルランドのウイスキー）を氷の入ったグラスで飲むと夏は最高！ ベイリースというブランドをお勧めします。お酒の話が長くなつてしまい、すみません！

ところで、海外旅行が自由化されたのは確か、昭和三九年（一九六四年）で、今年が三八年目。自由化されてからも、しばらくの間海外渡航は「一生に一度」の大イベントで

したが、現在は、「年に一〜三回」で国内旅行並に盛んになり、喜ばしい限りです。私の思いは、海外旅行（特に団体旅行）が従来の何でも見てやるうの駆け足で、ゆとりのない日程ではなく、お客様自身がそこで何かを掴み、「心の充足度に満ちた」旅行を実現していただく事です。そのためには、お客様の要望や、声に謙虚に耳を傾け、また、当方からも新しい提案を行い、双方のコミュニケーションができればいいなと願っています。我々の会社のpeace, green, humanity、を基礎に、ぜひ皆様の声をお聞かせ下さい。

当社が、皆様に支持される会社であるよう、私自身努力、努力！

BOOK GUIDE

『過去の克服 ヒトラー後のドイツ』

石田勇治・著 白水社（本体2,500円+税）

アウシュビッツなどを訪問する団の学習会で、何度か著者には講義をお願いしたことがある。「ホロコーストやガス室はなかった」というような本や記事が出回った1995年ごろでも、資料などに基づき、分かりやすく、説得力をもって史実を解説してくれた。

この本はドイツの戦後の政治史を知る上で貴重なものである。東西ドイツの時代の歴史を、ドイツ統一後の視点で見直している点が新しい。戦争責任に対するドイツ政府の対応を美化せず、国内のいくつかの相対立する潮流の動きを含め紹介している。

臨場感をもって、ドイツ戦後史に触れることができ、ドキュメントタリ一風に読める、大変わかりやすい歴史書でもある。（Y.I）

編集後記

ベトナムには「青」という言葉がない。青は「緑」という。先日、あるテレビ番組で、それを研究している学者が紹介されていました。

アフリカのある地域では、青も緑も「黒」と表現されるといいます。「青」という言葉のない地域を調べると、赤道を中心に強烈な紫外線が降り注ぐ地域と重なるそうです。その地域の人たちは、子供のころは「青」を識別できるが、成人に近くなると青は「緑」とか「黒」になってしまいます。

研究によると人の眼球にあるレンズは、強い紫外線を長期間浴びると黄色く変色することがわかりました。いつも黄色のサングラスをかけた状態で、紫外線の強度によって、さらにレンズは濃くなるそうです。

それで、青が「緑」になり「黒」になるのです。

オゾンホールの拡大によって強烈な紫外線が降り注ぐ地域も広がっています。

日本の都市部は、先日の台風一過の日だけ、すばらしい青空になりました。私たちの子・孫の代には、大気汚染とオゾンホールの拡大によって、緑空、黒空になってしまわないように、行動を起こしましょう。

(MK)

歌声喫茶「ともしび」と行く 第2回海外ツアー

ハンガリーとウィーン 音楽の旅

2003年1月4日～1月12日（9日間）278,000 円 △定員30名 最低実施20名（成田空港発着）ブダペスト3泊→ショブロン2泊→ウィーン2泊→機中泊

●歌声喫茶「ともしび」から歌手・小川邦美子さんとアコーディオン伴奏者が同行、歌声で道中も楽しくすみます。「ともしび」をこよなく愛するハンガリー政府観光局・エルデーシュ・ジョルジュ局長の全面的な援助をいただいた、手づくりの魅力たっぷりの旅です。

●ハンガリーではマジャール民族の不屈な精神を伝える伝統音楽チャールダーシュを、音楽の都ウィーンではオペラまたはコンサート鑑賞を組み入れ “ともしびのうたごえの旅” にふさわしい音楽と芸術の旅です。コーラスグループや音楽愛好家との懇談、交流も楽しみです。

●実はハンガリーは「温泉・保養」の地として有名なのをご存知でしたか？華麗な装飾を施された中世の浴場で、ヨーロッパならではの“温泉情緒”が満喫できます。特産の香辛料パプリカが隠し味の、色彩豊かなハンガリー伝統料理もお楽しみください。

ヘミングウェイゆかりの地とラテン音楽

キューバ・カリブ海の旅 9日間

1月18日（土）～1月26日（日）365,000円 △定員15名 最低実施10名  
3月21日（金）～3月29日（土）378,000円 △成田空港発着 添乗員同行

★文豪ヘミングウェイが生涯こよなく愛しつづけ、「地上で最も美しい場所」と称したキューバを満喫します。

★陽気なラテン音楽と壮大なダンスショーを、中南米最大のダンスキャバレー「トロピカーナ」で楽しめます。

★スペイン時代の街並みを今に残す、世界遺産のハバナ旧市街を散策し、美しいバラデロビーチでの休日を楽しめます。

①東京・成田発✈アメリカ経由✈メキシコへ（メキシコシティ泊）②メキシコシティ✈ハバナ 着後：ハバナ見学（モロ要塞、世界遺産の旧市街）（ハバナ泊）③ハバナ 🚗 「老人と海」の舞台コヒーマルとヘミングウェイ博物館の見学 🚗 バラデロビーチ（バラデロ泊）④終日：美しいバラデロビーチでカリブ海を満喫（バラデロ泊）⑤バラデロ発ハバナ着 午後：自由行動（ハバナ泊）⑥ハバナ発✈メキシコシティ着 メキシコシティ見学（ソカロ、カテドラル、三文化広場）（メキシコシティ泊）⑦古代宗教都市遺跡ティオティワカンを見学（メキシコシティ泊）⑧メキシコシティ発✈アメリカ経由（機中泊）⑨東京・成田着